

平成 27 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 27 年 10 月 3 日（土）

開会：午後 7 時 30 分 閉会：午後 8 時 45 分

場所：笹尾東 4 丁目集会所

参加者：男性 22 人、女性 19 人 計 41 人

町職員：町長、副町長、総務部長、財政課、町民課、政策課

《 懇 談 》

男性 ホームページをもう少し見やすくした方がいいと思う。町として何を考えているかがいっぱい書いてあるがいろんな連絡事項をもっと簡単に表示したほうがいい。企業のホームページのように、例えば今月はこの課が大きく打ち出すとか決めて、ポイントにスポットを当ててインパクトのあるものにするよう考えた方がいい。

人口減少についてはどうしようもない話でただどうするかというだけの話。難しいだろうが大阪の橋下知事が強引に打ち出しているような目玉が必要だと思う。

政策課長 ホームページについては見やすくないかという話はたびたび頂戴しています。あれもこれもあげさせていただいていますが、現在、旬なものを特に取り上げてあげさせていただいく取り組みもしておりますのでもう少し頑張らせていただきます。もうひとつ、何か目玉になるようなことを、とのことでしたがなにか皆様のほうでアイディアはありませんか。

男性 若い人のグループ活動があれば意見が出てくるんじゃないですか。

政策課長 若い人の活動とおっしゃっていただいたのですが、その点に関連してでも結構ですので、ご意見ございませんか。

男性 すべての人間が同じ方向を向くなんて今の世の中無理。いろんな意見がある中でそれを集約してやっていかないとだめだと思う。特にそちらの役場の方々なんてそう、みんな違うこと言っているじゃないですか。

町長 意見が違うからよいのであって、これからは違う意見を組み合わせていくのが大切だと思います。とんでもないなと思う意見があっても構わないしそんなものはないと思います。参考になるご意見があるかと思いますので若い方もぜひどう

ぞ。

男性 いろんな活動に参加していますが25,000人という人口はまとめやすい人数だと思う。東員町に来たら住みよい、通勤がしやすいという人を一人でも増やさないといけない。ネオポリスを見ると空き家が多い。これはいけない。在来の開発もいいがむしろこちらの空き家を何とかしてもらった方がいいと思う。たったの25,000人なんだから仲良くやればよい。

男性 人口を多くしないといけないんだけど多くするには仲良くする。議会を傍聴にいつでも、はっきり言って議会の体をなしていない。議会だよりを見ても、議会放送を見てもあれではいけないと思う。せっかく立派な副町長さんが来てくれたのにあれは失礼だ。ほんとに悔しかった。たった14人の議員なんだからもうすこし反し合わずにやれと。議員だけではなく議員についている人も全部同じ。

東員町はいいところで陸上競技場もあるのに宿泊施設がないから合宿に来れない。宿泊施設さえあったらどこかの会社のキャンプ場にでもなっているはずだ。それが無いのに大きな施設があると税収も少ないのに大変なんです。これをなんとかうまく使っていかないといけない。それにはみんなで話し合って知恵を出して汗を流して、お金は出せないからそういうやり方をしたらいいと思う。役場の人は静かすぎる。うつむいているだけで仕事をしていない。わいわいがやがやした雰囲気をつくるのが大切じゃないかと思います。

男性 いつも高齢化の資料をみると、今まで頑張ってきた人たちがお荷物のように扱われているように感じてきたが、今日話を聞くとそこを何とか頑張っていたきたいとのことだったので共感はするのですが、若くない人たちがここで楽しく何か活動できる場所、例えば何かを生産するとかアピールするとか、もっと活動できる場がほしい。今までの行政の話だと医療費がかかるとか税金は取れないとか、笹尾城山はお荷物だという話が多かったが、今日の話から若くない人たちの活動する場があると思う。少子高齢化は急にはかえられないんだから若い人に子どもを産んでもらうために年配の人たちがもっと活躍できる場をつくっていただきたい。もっと自治会と役場が話し合いができれば一歩ずつでも前に進んでいけるのではないかと思う。例えば旧校舎を借りたいといっても、学校教育課の管轄だからとかいろいろ壁がある。壁を取り払って活躍できる場所があると思う。規制緩和じゃないけど、お互いに譲歩してやりやすい状況をつくっていただけたらいいんじゃないかと思う。

町長 今の話はもっともなことで、ぜひ何をしたいか提案をいただきたい。場所がないとか足りないこともあると思います。そういうときは提案いただきたい。我々としてはそこをバックアップしていかなければならないと思います。ぜひやりた

いことを提案いただければと期待しています。足りないことを提案していただければなにか考えさせていただきます。

男性 今町長が言われたことも当然ですが、逆に役場の方からこういう材料があるよと話をいただいてもいいんじゃないかと思う。

町長 未使用の土地があるよとかそういう情報を出させてもらうのはいいかと思いますが、やることを行政が出していくと、また押しつけてきたととられてきました。それよりも皆さんでやりたいことを出していただいてわれわれが整える方が早いと思います。

男性 意見を言ってくださいとはいっても、これだけの人数がいるとみんなかたくなって言えない。それよりも少数でお茶でも飲みながらいろんな話をすると面白いアイデアが出てくるがどのように具体的にしていっていいかわからない。現実的にできるかどうかは別にして、そういうアイデアを集めることが必要んじゃないかと思う。みんなの生活をみていると捨てられる野菜が多い。戦中戦後のころは食べ物がなかった。そういうときはお互い助け合うんですよ。だから今日まで来たのは組織力なんですよ。農業をしている方も後継ぎがないといいますがやり方によってはやりようがある。農家の方々も個々の考え方に縛り付けられている。今の農家は相談もできない。大きな機械も一軒ずつもつから苦しいと。これから困ったときに最後に残るのは農業。生産も何もできないものが一番に死ぬ。いかに東員町で採れたものを東員町で消費するかが大事。農家の方がどのような考えをお持ちなのかかわからない。協力してやってもらったらいと思うんですが東員町で新鮮なものを買おうと思ってもない、たまたま買いにいても高い。給料がない中でそんなでは売れない。今の東員町には土地がないから大企業も来ない。東員町には農家の方も多からそういう人たちにアイデアを出させていくことが必要だと思う。

笹尾東4丁目の人たちは農業もやらない起業のやり方もわからない、そんな中で企業を持って来いというのは難しい。年配のものは企業に勤めていてもそれは昔のこと。若い人が集まってアイデアを出してくれた方がいいアイデアが出ると思う。

男性 皆さんのなかには専門的な知識を持っている方もみえると思う。ちょっと難しいことがあった時にどこに聞こうとなる。町に聞くわけにもいかないし。機械とか電気とか。農業は全く分からないけど農業も同じことだと思う。会社ならどこに聞いたらいいかっていうのがあるから、東員町にも部署だとか特定の個人だとかそういうのがあってもいいんじゃないか。

町長 人材バンクのようなもの、個人情報の問題もありますがそういうのをどこかで持って、問い合わせがあった時は個人の了解があるときに限りお答えできるような仕組みが必要なのかなと思います。別のところだとマイスター制度っていうのがあって、いろんな秀でた方を登録して困ったときにはそこに行くというのがあります。しかしマイスター制度なので当然お金がかかります。

男性 年寄りボランティアでいいんだよ。

町長 ボランティアではなく、少しでもお金を取っていただかないと責任の所在がないと思います。ボランティアでいいよとなった場合、相談を受けてちがっていても責任はなく、お金を取っていたら責任が発生します。ちゃんと相談者が満足するようにしなくてははいけないと思います。

男性 文句は言いませんというサインをもらえばいいんだよ。

男性 皆さんお話をきいていると、生産性を高めたいというのが伝わってくる。高齢者の方が農作物を作っているし農家もある。ただ東員町として一つの特化しているものがない。わたしは東員町で作った米は食べない。大根の漬物もトマトも食べない。質が違う。町に農家が多いならプロジェクトでも作って何が一番いいものか調べるべきだ。行政が指導してプロジェクトしいろいろ試行錯誤し気候風土にあったものを作り上げるべきだ。これは農業に限らない。工業製品でもお菓子でもなんでもそう。もうひとついなべ市に「うりぼう」というものがあります。買いに行ったことがあるが農家の採りたてで新鮮でおいしいという。でも農家が専属で汗水たらして作ったものではないと思う。にんじんでもなんでも品質がばらばら。なんであるところで売れるのか不思議でたまらない。だから空いている農耕地があるなら農業をしている方の力を借りて一つ何かに特化してやれば必ず売れる。加工して売らなれば今はインターネットでいくらでも売れる。いくらでも東員町でできると思う。ただいかにうまくつくりこんでやるかには行政の力がいると思う。

町長 農業に限って言えば東員町の農業はほとんど稲作です。野菜とか果樹はほとんどありません。耕作放棄地で始めたのがブドウ、ブルーベリー。これは初期投資を町でやってリスクを背負いながら5年ほどやってみようというものです。今指導員の方にも見ていただいていいものをつくり、うまくいったら民間・農家に移転しようと思っています。

今年はハウスを作っています。うまくいって特徴のあるものができたら、そのものと加工品をあわせて町の特産品を作っていく。町民の方に認められて流通するなら、これは外に出してもいいだろうと思います。まだ2年目ですのでもう少し

し時間をいただきたい。

男性 今米粉のパン工房か何かありますよね。例えばあの粉を東員町のものにしておいしいパンが食べられるという形にしていけたらいい商品になると思う。

町長 あのパンのなかの4割くらいは東員町産の米粉が入っています。

男性 いいものがあるわけですから大きなプロジェクトをつくってみんなの意見を一つに集約できるように組織化していただくといいんじゃないかなと思います。

町長 またご協力していただきますようよろしくお願いします。